

フクシマの子どもの未来を守る家ニュース

No. 77 (2023年12月吉日発行)

2023年11月18日(土)~19日(日) **福島に行ってきました**



11月18日(土)南相馬市ホテル丸屋にて

南相馬市主催東日本大震災復興支援感謝の集いに参加

～東日本大震災とその後～南相馬市の現況と発展に向けた取り組みについて、門馬和夫南相馬市長より報告がありました。また「南相馬の復興とその意義とは」をテーマに、地域活動、教育学の専門家、行政側からと計4名の方々が、それぞれ復興に携わってきた経験をふりかえり、今現在の南相馬市の現状を明らかにし、未来に向けての提案などが意見交換されました。

集いは、「南相馬市民と支援者の再会の場」ともなっていたので、震災後、南相馬市から鶴岡市在住の叔父様のもとに長期避難されながら、鶴岡市社会福祉協議会に勤務、避難者の方々の相談役として活躍された志賀恭子さんととも会場で再会することができました!(^^)!



18日午前須賀川市の農家樽川さん(原発事故生業訴訟原告の一人)を訪ねる。闘病中でありながらも農業を頑張っておられました。

集い参加メンバー
高橋・野地・山崎
左から2番め、志賀恭子さん



19日は、国が設立した、「東日本大震災・原子力災害伝承館」、津波から先生・生徒全員無事避難し、「請戸の奇跡」と言われ、震災遺構となっている「請戸小学校」を視察しました。(いずれも浪江町)

帰り道の高速道路脇には、何か所かモニタリングポストが立っていて、0.2~0.5mc/hと高い放射線量の数値を示しており、「ここは、原発事故が起きた所なんだ」と、改めて忘れてはならない現実を突きつけられた思いになりました。

10/8



4年ぶりに開催された「医療生協健康まつり」にフリーマーケットを出店、気持ちの良い秋晴れの下、久々に財政活動を実施しました。
収益3800円 ご協力ありがとうございました<(_ _)>



震災遺構
請戸小学校
津波で破壊された教室



「守る家」主催 平和のための勉強会
武力で平和はつくれるか(第11回目)
テーマ:「新しい戦前」にさせないために
12月19日(火)19時~20時半
第3コミセンにて ※参加費:100円学生無料

お問い合わせ先
フクシマの子どもの未来を守る家
yuko_kaiousei1956@yahoo.co.jp



よいお年を!